

# Logitec

## 携帯音楽Player用ポケットカラオケ LAT-PKARA01シリーズ 操作ガイド

LAT-PKARA01WH (ホワイト/オレンジ), LAT-PKARA01SV (シルバー/ブラック)

pokeeKara  
POCKET-KARAOKE

DIALIVE

このたびは、ロジテックの携帯音楽 Player 用ポケットカラオケをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この操作ガイドでは、本製品の操作方法について説明しています。

**!** 操作前に、必ず裏面の「安全上のご注意」をお読みになったうえで、正しく操作をおこなってください。

### 製品の特徴

LAT-PKARA01 シリーズは、DMP (携帯型音楽 Player) や携帯電話などのモバイル機器と接続することで、あらゆる場所でお好みの音楽をカラオケとして使用できるポータブルカラオケシステムです。

- ・リードボーカルの音量を小さくできる、「ボーカルカット機能」を搭載しています。
- ・電池の残量が少なくなると、LED が赤色に点灯する「バッテリー残量表示機能」を搭載しています。
- ・エコーモード (ECHO モード) で臨場感あるカラオケを楽しめます。
- ・携帯プレーヤーを接続していないときは、簡易型マイクとして利用できます。
- ・FM 周波数をスイッチ 1 つで簡単に切り替えることができます。
- ・FM だけでなく、有線 (AUX) で高音質な音声を楽しめます (別売のケーブルが必要です)。

### ■接続可能な機器

- ・ステレオミニジャックを搭載したポータブルオーディオ機器
- ・4 極平型端子を搭載した携帯電話

### ■カラオケ出力方法

- ・AUX 搭載のステレオ機器  
有線：3.5φステレオミニケーブル (別売) が必要です。
- ・FM チューナー搭載のステレオ機器

## パッケージ内容の確認

パッケージを開封し、梱包物がすべてそろっていることを確認してください。  
万が一不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



本体:1台



オーディオ変換ケーブル:1本  
(携帯電話接続用)

マニュアル、保証書 (本書) :1枚



### 各部の名称と機能

#### 電源 ボタン

電源を ON/OFF します。  
電源表示ランプが点灯/消灯するまで、2 秒以上押し続けてください。

#### 電源表示ランプ

青点灯 : 電源 ON  
赤点灯 : 電池が残り少なくなっています。ノイズや音のゆがみが発生したり、各種機能の効果が弱くなったときは、新しい電池と交換してください。  
消灯 : 電源 OFF

#### FM ボタン

FM 電波を発信します。  
FM 電波発信中は青色に点灯します。

#### ECO (エコー) ボタン

ECO モードを ON/OFF します。  
ON のときは青色に点灯します。

#### VOCAL (ボーカル) ボタン

VOCAL カットモードを ON/OFF します。  
ON のときは青色に点灯します。

<電源スイッチ側>

<電池ボックス側>

#### 送信周波数切り替えスイッチ

FM 電波の周波数を切り替えます。  
3 : 88.3 MHz  
5 : 88.5 MHz  
7 : 88.7 MHz  
9 : 88.9 MHz

#### VOL. (音量) ダイアル

歌声の音量を調節します。

#### 電池ボックス用ふた

単 4 型乾電池を 2 本セットします。  
(アルカリ乾電池推奨)

#### オーディオ機器接続用 2 股ケーブル

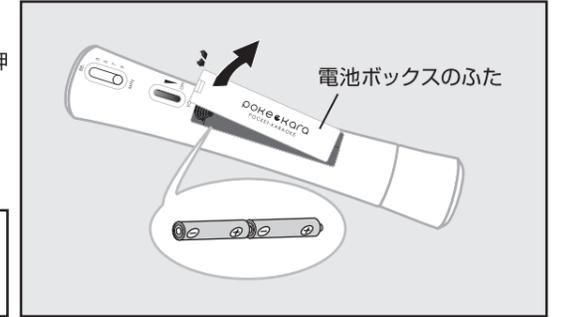
出力 (ステレオミニジャック 15 cm) :  
本体の音声をオーディオ機器へ出力します。

入力 (ステレオミニプラグ 50 cm) :  
音楽プレーヤーを接続してカラオケのもとになる音声を入力します。

## ご使用の前に電池をセットします (電池は別売です)

- 1 単 4 型乾電池を 2 本用意します (アルカリ乾電池推奨)。
- 2 電源表示ランプが消灯していることを確認し、電池ボックスのふたのツメを押しながら、矢印の方向に開きます。
- 3 +/- の向きに注意して、電池をセットします。
- 4 電池ボックスのふたを、カチッと音がするまでしっかりと閉めます。

- 長期間使用しない場合は、本体から電池を取り外して保管してください。
- 本製品は、新品のアルカリ電池搭載時に、約 4 時間連続して使用できます。ただし、マイクの音量を上げたり、ECHO モードや VOCAL カットモードを ON にすると、より早く電池を消費します。



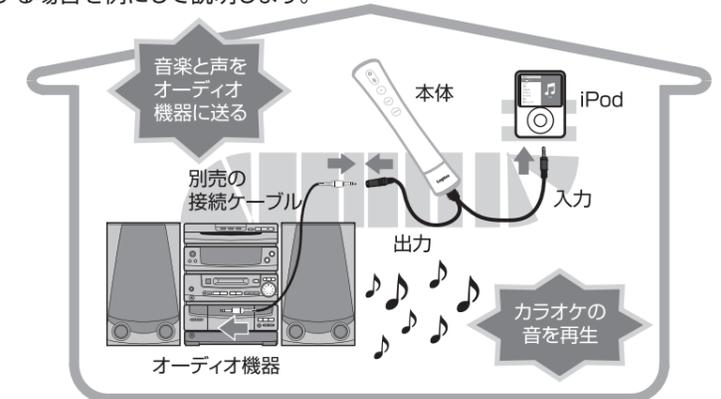
## 基本機能

携帯電話、iPod、CD プレーヤー、MP3 プレーヤー等の機器と接続してカラオケを楽しめます。  
本製品以外の機器の使用法、接続ケーブルの種類については、それぞれの機器に付属の使用説明書を参照してください。

### 家でカラオケを楽しむ (有線接続)

iPod を音源 (音楽ソース) に使用し、オーディオ機器に出力する場合を例にして説明します。

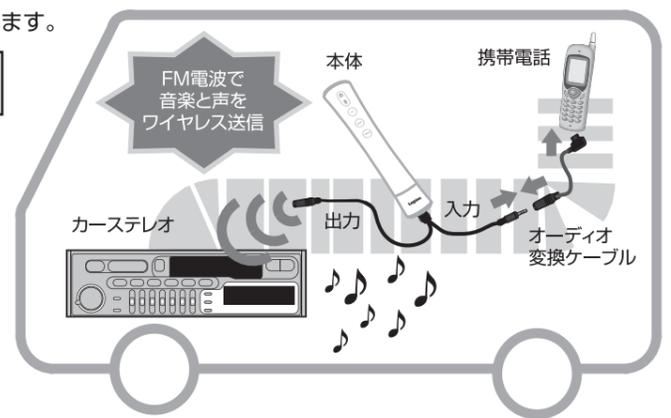
- 1 電源表示ランプが消灯していることを確認し、本体底面の 2 股ケーブル (入力側) を iPod のヘッドホンジャックに接続します。
- 2 別売の接続ケーブルで、本体底面の 2 股ケーブル (出力側) とオーディオ機器を接続します。
- 3 本体の電源ボタンを 2 秒以上押します。  
電源表示ランプが青色に点灯します。  
FM ボタンが青色に点灯しているとき、電池の消費が早くなります。FM ボタンを押して消灯させてください。
- 4 iPod で音楽を再生し、マイクに向けて歌います。  
オーディオ機器でカラオケの音とマイクからの声が再生されます。マイクの音量は、本体背面の VOL. (音量) ダイアルで調節できます。



### 車でカラオケを楽しむ (ワイヤレス (FM) 接続)

携帯電話を音源 (音楽ソース) に使用する場合を例にして説明します。

- !** 安全のため必ず車を止めた状態で、音量や操作方法を確認してください。
- 1 カーステレオの電源を入れ、FM ラジオを選択します。FM ラジオの周波数を送信用周波数切り替えスイッチの設定値にあわせてください。
  - 2 電源表示ランプが消灯していることを確認し、付属のオーディオ変換ケーブルを本体底面の 2 股ケーブル (入力側) に接続します。
  - 3 オーディオ変換ケーブルを携帯電話に接続します。
  - 4 本体の電源ボタンを 2 秒以上押し、FM ボタンを押します。  
電源表示ランプ、FM ボタンが青色に点灯します。
  - 5 携帯電話で音楽を再生し、マイクに向かって歌います。カラオケの音とマイクからの声がカーステレオに送信されます。



**!** 音声途切れたりノイズが聞こえるときは、本体背面の送信周波数切り替えスイッチで送信周波数を変更してください。

### ECHOモード:マイクの音声にエコーがかかります

ECHO (エコー) ボタンを押します。  
ボタンが青色に点灯し、ECHO モードが ON になります。  
もう一度押しすると OFF になります。

### VOCALカットモード:リードボーカルの音量を低くします

VOCAL (ボーカル) ボタンを押します。  
ボタンが青色に点灯し、VOCAL カットモードが ON になります。  
リードボーカルの音が小さくなります。  
もう一度押しすると OFF になり、リードボーカルの音量がもとに戻ります。

- !**
- 音がゆがんだり割れたりするときは、音源の音量を小さくしてから、再生するオーディオ機器または本体の音量を調整してください (再生するオーディオ機器で調整することをおすすめします)。
  - ハウリングが発生したときは、再生するオーディオ機器 (カーステレオ、ラジカセ、オーディオコンポ等) と本体を離して使用してください。直らないときは電源を入れ直してください。
  - 使い終わったら電源ボタンを 2 秒以上押し、電源を切ってください。  
電源表示ランプが消灯していることを確認してください。

ウラに続く

## 安全上のご注意

### ■本製品を正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

**⚠ 危険** ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性が差し迫って生じる項目です。

●走行中に設定操作を行わないでください。

運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。



**⚠ 警告** ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性がある項目です。

●万一、異常が発生したとき。

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに本体から電池を取り出してください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。



●修理・改造・分解しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。修理は、弊社修理サポートセンターへご依頼ください。



### その他：こんなことにも注意してください

・本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用した製品です。車載アンテナの種類／車内環境／走行環境／混信により、本製品から出力された FM 電波をカーステレオ側が正常に受信できない状態となることがあります。その場合、ノイズ / 音のひずみ / 音の途切れ / 受信不能状態等が発生する場合があります。

・本製品の送信出力レベルは、電波法で定められている微弱無線局規定（3 m の距離において電界強度が 500μV/m 以下のこと）の範囲内です。

・本製品の外部入力コネクタは「ステレオミニプラグ」です。接続するオーディオ機器のコネクタがステレオミニジャック以外の場合には、別売の変換ケーブルが必要です（携帯電話用のオーディオ変換ケーブルは、付属品を使用してください）。

・本製品と音声出力機器をケーブルで接続して使用する場合は、別売の 3.5φステレオミニケーブルが必要です。

・本製品のオーディオ入出力コネクタは、3.5φステレオミニ端子です。それ以外のコネクタを接続する場合は、別売の変換ケーブルが必要です。

・高温、低温になる場所に放置しないでください。

### 車載用アンテナでの受信について

本製品は、FM トランスミッター内蔵のアンテナから FM 電波を発信し、車載用アンテナで受信して、カーステレオで再生することで音楽等の視聴を行います。したがって、FM 電波受信感度やノイズの発生に関しては、車載用アンテナの構造や設置位置が大きく影響します。車載用アンテナには、大きく分けて次のようなタイプのアンテナがあります。（弊社調べ。自動車メーカーにより、呼称や構造は異なります。）

- ・ルーフアンテナ  
屋根の前端か後端に設置され、樹脂コートされているタイプ
- ・ピラーアンテナ  
A ピラーに内蔵されていて、金属製アンテナを手動で引き出すタイプ
- ・ガラスアンテナ  
リアウィンドウやリアサイドウィンドウ等に貼られている、フィルム状のタイプ
- ・ロッドアンテナ  
昇降装置付きで、SUV 等に多く見られるタイプ

弊社で行った東京都心部における動作検証では、以下の順で受信状態が良いことが確認されています。

ロッドアンテナ>ピラーアンテナ>ルーフアンテナ

## 困ったときは

●修理品については、弊社サービス窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。（故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。）

●修理をご依頼される場合は、以下の事項についてできるだけ書面していただき、お買い上げの販売店にお渡しください。

- ①お名前、住所、電話番号
- ②保証書に記載された機種名、シリアル No.
- ③故障の状態、接続形態、使用ソフトウェア（なるべく詳しく）

●保証期間経過後の修理については、有償修理となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### ■修理ご依頼時の確認事項

- ・お送りいただく際の送料および梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・保証期間中の場合は、保証書を修理依頼品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所および電話番号）」「故障の状態」を書面にて送付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明記のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。
- ・弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

**⚠ 注意** ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある項目です。

●水気の多い場所での使用や保管は行わないでください。本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。



## 製品仕様

製品型番	LAT-PKARA01WH（ホワイト） LAT-PKARA01SV（シルバー）
音声入力コネクタ形状	ステレオミニプラグ（携帯型プレーヤー接続）
音声出力コネクタ形状	有線で使用する場合：ステレオミニジャック（再生機器へ接続） 無線で使用する場合：FM トランスミッター
トランスミッター用 IC	ローム（ROHM）社製「BH1417FV」
変調方法	FM ステレオ変調パイロットトーン方式
送信周波数	88.3 / 88.5 / 88.7 / 88.9 MHz（スライドスイッチによる切り替え）
FM 電波到達距離	5 m（見通し）
指向性	無指向性
動作時環境条件	温度：0 ～ 50℃ 相対湿度：5 ～ 95%（ただし、結露なきこと）
保管時環境条件	温度：-10 ～ 60℃ 相対湿度：5 ～ 95%
使用電池	単 4 型乾電池 ×2（アルカリ乾電池推奨）
電池持続時間	連続使用：約 4 時間（アルカリ乾電池使用時） ※使用環境・ご使用方法によって、再生時間は異なりますので、上記時間はあくまで目安になります
外形寸法（幅 × 奥行 × 高さ）	35×35×175 mm（突起物含まず）
質量	85 g

## 保証規定

#### ■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項に従った正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理をいたします。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。添付品は保証の対象となりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

#### ■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項のみ記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

#### ■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

## 本製品のお問い合わせ先

製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

### ロジテック株式会社 テクニカルサポート

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック株式会社 テクニカルサポート

TEL：0570-022-022  
FAX：0570-033-034  
受付時間：9：00 ～ 19：00  
営業日　：月曜日～金曜日  
（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX 共）、IP 電話（TEL、FAX 共）、ひかり（光）電話（TEL、FAX 共）はご利用になれません。

※弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。

※お送りいただいた修理依頼書の控えがお手元に残る方法でお送りいただけますよう、お願いいたします。